

大正胃腸薬K〈錠剤〉

◆大正胃腸薬K〈錠剤〉は、芍薬甘草湯エキス末と、安中散を配合した胃腸薬です。■これらの2種類の処方配合した大正胃腸薬K〈錠剤〉は、胃の痛みや胃もたれ、胃炎をはじめとする胃腸の諸症状の改善に効果があります。

効能・効果

胃痛、胃のもたれ、胃炎、胃部不快感、食欲不振、げっぷ、腹痛、胸やけ、はきけ、胃酸過多、腹部膨満感

用法・用量

次の量を食前又は食間に水又はぬるま湯で服用してください。

- 15才以上、1回4錠、1日3回
- 5才～14才、1回2錠、1日3回
- 5歳未満、服用しないこと

定められた用法・用量を厳守してください。

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

ぬれた手等で触れた錠剤はびんに戻さないでください。（変色等の原因となり、品質が変わることがあります）

成分及び分量

4錠中

安中散 700mg（ケイヒ200mg、エンゴサク・ボレイ各150mg、ウイキョウ75mg、シュクシャ・カンゾウ各50mg、リョウキョウ25mg）
芍薬甘草湯エキス末 170mg（シャクヤク・カンゾウ各340mg）

添加物

ヒドロキシプロピルセルロース、無水ケイ酸、乳糖、ステアリン酸Mg、硬化油

成分及び分量に関連する注意

本剤は生薬を原料として使用していますので、製品により色調等が多少異なることがありますが、効果は変わりません

使用上の注意

相談すること

●次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

医師の治療を受けている人。

高齢者。

次の症状のある人。

むくみ

次の診断を受けた人。

高血圧

腎臓病

心臓病

●服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

皮膚：

発疹・発赤

かゆみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

肝機能障害：発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

偽アルドステロン症、ミオパチー：手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

●1カ月位服用しても症状がよならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

●長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

保管及び取扱い上の注意

直射日光の当たらない（湿気の少ない）涼しい所に（密栓して）保管すること。

小児の手のとどかない所に保管してください。

他の容器に入れかえないでください。（誤用の原因になったり品質が変わることがあります）

使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後は6か月以内に服用してください。（品質保持のため）

【OTC医薬品の多言語製品情報提供時に関する免責事項】

- ・本製品は、日本国内での販売及び使用を目的として、日本の医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律に基づき承認された医薬品です。
- ・多言語製品情報は、当該製品の日本語の添付文書を翻訳したものであり、あくまで参考情報として提供されるものです。その記載内容及び当該製品自体が日本国外の法規に適合していることを保証するものではありません。
- ・多言語製品情報は、提供者（又は当社）による仮訳であり、今後、予告なしに修正・変更される可能性があります。
- ・多言語製品情報の記載内容に起因して発生した問題については、提供者（又は当社）は一切の責任を負いかねます。